

平成25年度 富士見町農作業標準賃金・機械作業標準料金表

問 富士見町農業委員会 ☎62-9234

今年度の農作業標準賃金・機械作業標準料金が決まりました。賃金や料金の支払いの際は参考にしてください。
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで適用) 富士見町農作業賃金決定会議

農地を有効利用し遊休荒廃農地をなくしましょう

種 別	作 業 名	金 額(円)	単 位	備 考
農 作 業	一 般 作 業	810	1時間当り	稲作・野菜・花卉
機 械 作 業	稲	ロ ー タ リ ー	10a当り	5a未満 2割増
		畦 塗	//	5a未満 1m当り50円
		代 か き	//	一番代・二番代とも5a未満 2割増
		田 植	//	田植機借用のみの場合は3,600円(10a当り)とする。5a未満 2割増
	作	収 脱	//	*ヒモは別途加算する。
		コンバイン モミ搬入	//	*コンバイン全作業委託はコンバインにモミ搬入作業を加算した額とする。 *ヒモは別途加算する。 *1/3以上の倒伏は1割増
	畑 作	ロ ー タ リ ー	//	5a未満 2割増
	その他	マニアスプレッター	//	2t車1台分 積込み散布とも

- (注) (1) 圃場条件の悪い場合は割増料金とし金額は双方協議して決める。
(2) 水稻余り苗は300円(1箱当り)とする。
(3) 作業用トラックの借料は双方協議して決める。
(4) 賃金の精算は作業終了月の月末とする。
(5) 消費税は内税とする。
(6) 大型機械作業料金については、農協富士見町農機センター(☎62-2074)へお問い合わせください。
(7) ソバの収穫については、農協富士見町営農センター(☎62-2157)へお問い合わせください。



「結核」の基礎知識

問 住民福祉課 保健予防係 ☎62-9134

【結核は昔の病気?】

明治時代から昭和20年代までの長い間、国民病として恐れられた結核も、国を挙げて予防や治療に取り組んだ結果、死亡率は激減しました。しかし、人々の関心の低下や多剤耐性結核などの新しいタイプの結核のため、結核の減少は鈍化しています。

現在、日本の結核罹患率は2010年に人口10万人あたり18.2人で、10人以下となっている欧米先進国に比べるとまだまだ多い状態です。結核は昔の病気ではないのです。65歳以上の方は年に1回結核検診を受けましょう。

また、最近の結核による死亡者数は65歳以上の高齢者が最も多いという結果になっています。これは戦前・戦後に結核菌に感染した人が、高齢化によって免疫力が低下したために結核を発症すると考えられています。早期発見のためにも、年に1回は結核検診を受けましょう。



【結核ってどんな病気?】

「結核菌」という細菌が体の中に入り込み、主に肺に炎症を起こす病気です。重症の結核患者が「くしゃみ」や「咳」をすることによって結核菌が飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことにより感染します。結核の初期症状は風邪に良く似ています。次の症状があるときには、早めに受診をしましょう。

- 咳が2週間以上続く
- 痰がでる
- 微熱が2週間以上続く
- 体がだるい
- 胸痛
- 体重減少